

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	事故
2. 体験した事例の名称	共同住宅火災において屋外通路の一部が崩落し消防隊員2名が転落、負傷した事例
3. 体験した事例の中心的要素	当該通路の構造はパン状の鋼板にコンクリートを流し込んだもので、上部から雨水等が浸入した場合内部からの腐食が進行する構造であり経年腐食が相当進んでいたもの。さらにコンクリート部分に鉄筋が入っていないことから、クラック等が入ると強度部材とならない構造であり加えて火災時の熱輻射により強度が大きく低下したところに空気呼吸器等を装備した消防隊等の荷重が加わり、崩落したものと思われる。
4. 体験した事例の原因・理由	当該通路の構造上の問題、経年腐食の進行及び熱輻射による強度低下。

【体験した事例の直接的原因について】

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。
------------------	--------------

【体験した事例について】

.....

1. 発生日時	平成 19 年 5 月 19 日	午後 9 時頃
2. 発生した当時の天候	曇	
3. 発生した活動現場	屋外：共同住宅の屋外通路（2 階部分）	
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させた。	
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。	
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	崩壊・倒壊(に巻き込まれる)、	
7. 事例体験時の活動	火災、現場活動中期、 [防火造建物]	
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	進入、	
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。	

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[51]歳、勤続年数[33]年、現場経験年数[33]年、階級[消防士長]、同様の活動 [1年に数度]、任務 [車長]
○当事者B	年齢[49]歳、勤続年数[28]年、現場経験年数[28]年、階級[消防士長]、同様の活動 [1年に数度]、任務 [隊員]
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[]年、階級[]、同様の活動 []、任務 []
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	A 及び B 他1名	出火点の消火活動に当たる	出火点1階102号室
経過2	A 及び B 他1名	直上階の警戒のため筒先移動開始	直上階202号室より煙漏出
経過3	A 及び B 他1名	202号室内部へ進入しようとしていたところ突然通路の一部が崩落し（床が抜け落ち）隊員2名が階下へ転落した	
経過4			
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】

.....

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

危険情報を把握、予見できなかった。足元の安全が確保できていなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	はい

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】

.....

○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

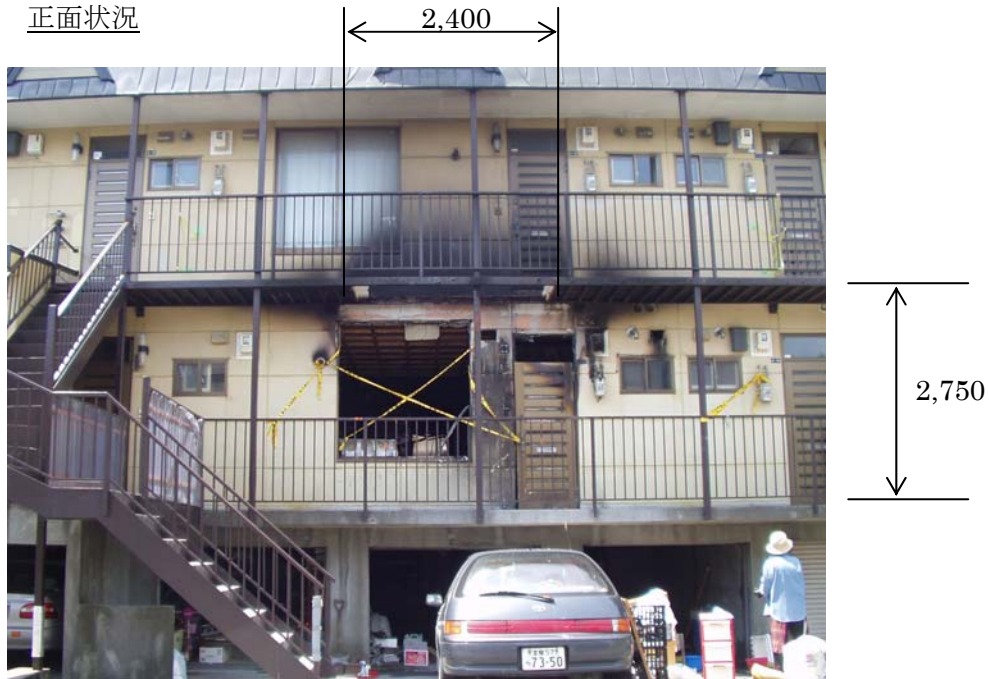
同様の構造の通路は多数存することから、現場活動における注意点として文書により周知した。

○指揮・情報伝達の対策について

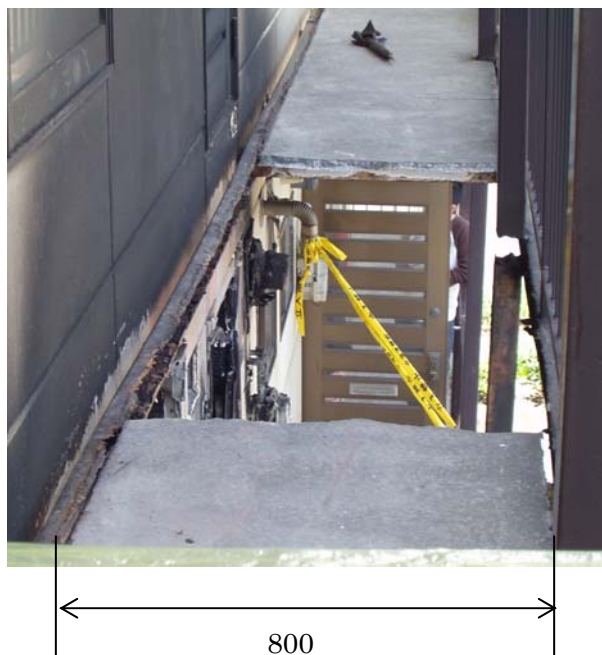
状況写真

2007.5.19 転落事故概要

正面状況



崩落部分の通路



崩落した床アングル



通路コンクリート床

